

会議名称	令和3年度第2回平塚市スポーツ推進審議会
日時	令和3年(2021年)11月22日(月) 15時から15時40分まで
会場	平塚市役所本館 5階 519会議室
委員数	14名
出席者 委員	11名 陶山正明、粟生光一、高橋佳久、首藤幸子、鈴木登喜雄、野村泰弘、守屋勝教、畔柳豪、井上純一、浮田悦治、青木あい
出席者 事務局	5名 平井社会教育部長、佐野スポーツ課長、奥脇課長代理、天瀬担当長、的場主任

1 あいさつ

陶山会長よりあいさつ

平井社会教育部長よりあいさつ

事務局より、委員の定数14名に対し、本日の出席者は11名であり、委員の出席が過半数を超えており、平塚市スポーツ推進審議会規則第4条の規定に基づき、本会議が成立している報告がされた。

事務局より、傍聴人はいない旨報告がされた。

2 議題

【報告事項】

(1) 令和3年度スポーツ課事業について

【事務局】

報告事項1、令和3年度スポーツ課事業についてということで、資料1に基づいて説明をさせていただきます。冒頭、確認をさせていただきます。資料1ですが、ご覧の通り見え消しとなっているところはすでに中止している事業、または期日や内容を見直して実施を予定している事業となります。本日までで、実施した事業としましては、7月23日(金・祝)から8月1日まで、大神グラウンド平塚球場を会場に少年野球大会を開催しています。開催にあたっては熱中症アラートの本格稼働が今年度からということと、新型コロナ対策については引き続き意識しながら、小学校・中学校の野球関連のチームの代表者と数回にわたって打ち合わせを行い、実際にやった内容としては、開会式は行わず、また、閉会式も規模を縮小しながら、また当日の運営にも、密対策や、感染に係る名簿管理等、十分配慮しながらの大会実施となっております。続いて今後実施する予定の事業を説明します。12

月4日（土）ねんりんピックかながわりハーサル大会となります。こちらについてはねんりんピックかながわ大会の本大会を来年度に控えていますので、リハーサルとして、本番大会を想定し、本市で行いますスポーツウエルネス吹矢と、囲碁の2競技について、同日、同会場で開催いたします。続きまして中学生を対象として実施する12月19日（日）大学交流事業です。これまでは陸上競技、バスケットボール、卓球の3競技に係る教室を別会場、別日程で開催しておりましたが、今年度については東海大学のスポーツプロモーションセンター様からご提案をいただきまして、水泳、バスケ、陸上の3競技の教室を東海大学で、同日開催させていただくことになりました。新型コロナの影響で合同開校式等は小規模ながら開催し、陸上競技場、体育館、屋内プールすべて東海大学の学内にある施設を会場に実施をしていく予定で、現在中学校等を通じて選手の取りまとめ等をお願いしているところです。本事業は次年度以降、新型コロナの収束状況を見ながら、フェスティバルとして多くの市民を巻き込む形で開催できればと、スポーツプロモーションセンター様とお話をさせていただいているところで、今年度についてはその第一歩と捉えています。それ以外のところでは、市内駅伝競走大会です。例年、地区対抗で園路から市内の道路をつないでいく形として、実行委員会を中心に検討を進めて参りましたが、中継所や沿道での市民の方々の応援など、全区間に渡って、不特定多数の接触機会があり、またそれらをコントロールすることが非常に難しいと判断し、1月9日（日）の例年通りの開催については中止することを実行委員会で決定しました。それでも地域の「走りたい」という声や、駅伝が2年連続中止となることで、地域と選手との繋がり等が途絶えることの懸案もあります。次年度以降の駅伝大会の存続につながる大会として事業を実施していきたいということで、開催したいと考えています。参加しやすい種目設定、感染対策に配慮し、会場は陸上競技場、3月に例年実施する少年少女マラソン大会と別事業ながら、同日の午前、午後に分けて開催する意向で現在調整をしているところです。詳細につきましてはベルマーレの試合日程が決まり次第となりますので、市内駅伝の周知については、11月中を目安に自治会や市民に対して通知や報道等を通じてご案内していきたいと考えています。その他では例年、年度末に開催しておりますスポーツフェスティバルですが、こちらについては現状開催する方向で、関係団体等に、団体の出店に係る意向等について確認をしつつ、検討を進めているという状況です。報告事項（1）スポーツ課の事業についてスポーツ担当の部分については以上です。この後、施設担当の方から報告がございます。

それでは、施設担当から報告いたします。よろしくお願いいいたします。前回7月の審議会からの、施設担当所管の事業の動きについて、ご報告させていただきます。まず学校体育施設開放事業についてですが、8月2日の緊急事態宣言が発令されたことに伴い、利用時間は20時まで、対外試合合同練習等を禁止いたしました。8月25日からは、学校教育活動において部活動が停止される等、児童生徒への感染防止対策が強化されたことに伴い、利用を中止しました。10月1日の緊急事態宣言の解除を受けて、10月4日から利用再開となりました。この際は、県のリバウンド防止徹底期間ということで、練習試合等で、他のチー

ムと合同で活動する場合は、市内団体1チームのみとしました。10月25日から11月30日は、県の基本的対策徹底期間として、水分補給を除く飲食を禁止することとし、ただし練習試合で他のチームと合同で活動する場合は、市内団体1チームのみという制限は解除しながら、密を避けるため、チームの待機場所等の工夫をし、必要最小限の人数で行うよう協力を求めました。12月1日からの対応については、県の方針を受けて、現在検討中です。続いて、学校の夜間照明施設の利用についてです。8月2日から利用時間は20時まで、8月25日からは利用を同様に中止といたしました。こちら10月4日から利用再開となりましたが、通常21時30分までの利用時間を21時に短縮しての利用としました。10月25日からは通常通りの利用となりました。以上です。

【会長】

各委員の皆さんとはイベント等でそれぞれお会いするべきだったものが、今の説明のよ
うにほとんど事業がなく、各団体さんも、ほとんど活動が停止されている状況。説明では2
月11日のスポーツ優秀選手表彰、ここまでが日程変更、または中止というような形によ
ろしいですか。その先については、社会情勢を見ながらという判断だということございま
すね。様々な行事がすべて中止というような状況でございます。各団体さんから何かご報告
とがあればと思いますけども、よろしいでしょうか。それでは、引き続いて議題に入ります。

2 議題

【協議事項】

(1) 令和4年度スポーツ課事業及び予算の考え方について

【事務局】

令和4年度は、これまで新型コロナが収束し、必要な対策を講じることで、例年実施して
きた事業が開催できるものと想定しまして、事業計画をまとめております。現在、令和4年
度の予算要求時期となっておりますので、計画しています事業にかかる予算を要求してい
る状況となっております。まず資料2の事業計画でございます。なお令和4年度は、スポー
ツイベント等行事予定表ということで、少し表現、題名を変えてございます。まず、資料の
2、事業計画です。新たな事業や日程を変更したものなど、幾つか説明をさせていただきます。
11月です。今年度、残念ながら中止となりました。市民総合体育大会を、例年夏季でし
たが、11月に時期を移して開催したいと考えてございます。また、同じく11月ですが、ね
んりんピックかながわ大会が11月12日の横浜アリーナの開会式を皮切りに、15日、横須
賀芸術劇場での総合閉会式まで県内市町会場に全4日間で、このねんりんピックの神奈川
大会が開催される予定となっております。本市でも、資料の通り、11月12日の土曜日
から14日の3日間、スポーツウエルネス吹矢と囲碁の競技及び関連事業を開催する予定
になってございます。先ほど申し上げました通り市民総合体育大会も11月をベースと考
えておりま

すので、日程の重複がないよう、十分調整をしながら、期日を設定して参ります。まだ具体的な期日についてお示しする段階ではないと考えています。今年度の事業の中でお話ししました、1月の市内駅伝ですけれども、地区と実業団の対抗戦を、例年通り実施する予定で考えております。その他、この予定に記載のないところでは、例年、秦野市運動公園から相模湖までのコースで開催されてきましたかながわ駅伝、こちらは、今年度含めて2年中止となっておりますが令和4年度、丹沢湖周回コースという新たなコースを設定して、令和5年の2月に再開の方針で現在県は進めている聞いてございます。また来年度、平塚市体育振興連絡協議会が、創立60周年をお迎えになるということですので、関連事業の実施について、現在検討を進められていると伺ってございます。簡単ではございますがスポーツイベントの説明以上となりますので、続いて予算について、説明をさせていただきます。スポーツ基本法というのが冒頭に出てくる資料になりますが、こちらを添付させていただきましたのは、令和4年度もスポーツに関連する団体や事業に対して補助金を交付するのですけれども、この推進審議会では補助金の交付についてご意見を伺うという内容が、規定されているところもございまして、参考に添付をさせていただいたというところでございます。具体的な補助金も含めた令和4年度の予算内容については、次のページに記載がございまして1枚おめくりいただければと思います。具体的な補助金について上段は補助事業の名称や補助金額についてのリストとなっております。スポーツ課の補助金は大きく三つ、団体、大会事業に対し、交付をしてございます。金額については、ご覧の通りで、例年通りとなっております。続きまして、下段に補助金も含めた、令和4年度の予算の考え方について整理したものを記載してございます。予算編成につきましては、基本的にスポーツ課の予算は、例年のイベント開催や、施設の管理に当たるものとして、経常的経費にあたります。事業の必要性や優先度等を考慮し、常に見直しや縮減に向けて精査することが前提となっております。例年の予算の枠にならった配当と来年度もなっており、これは補助金を含めすべての費目について対象です。令和4年度のスポーツイベントについて先ほどご説明した事業、それから指定管理委託料を含めた各種体育施設の維持管理運営にかかる経費については、例年の考え方で予算要求をしてございますが、いくつか追加で予算要求したものがございまして、ここでご紹介をしていきます。パラスポーツフェスタと、パラスポーツの普及ということでオリンピックパラリンピックの記載がございましてけれども、こちらについては、パラスポーツフェスタについては既存の事業です。ですが、プラスアルファとして、東京オリンピックパラリンピックがここで開催されたことを契機に、本市が共生社会ホストタウンの登録をいたしました。今後もレガシーとしてパラスポーツに力を入れていくという意味合いから、パラスポーツフェスタについて、それからボッチャ競技用具の追加購入を考えているところでございます。続いて先ほどご紹介しました、かながわ駅伝の復活に伴って選手派遣に係る委託料が必要となりますのでこちらを追加してございます。また、同じく先ほどご紹介しましたねりんピックの、本番大会が、この令和4年度行われますので、これにかかる経費を計上させていただいたという内容になってございます。事業及び予算の説明につい

ては、以上です。

【会長】

令和4年度のスポーツ事業、また予算の考え方等についてご説明いただきましたけども、補助金をいただける団体もあるわけですが、令和3年度に事業をしなかった場合の予算の返却について全くそのままでもいいのか。

【事務局】

令和3年度については現在も進行中ということですので、令和2年度についての例で説明させていただきます。令和2年度については、団体の運営に係る経費については、具体的な活動がない場合でも、スタッフの皆さんが、会議を開いたり等もありますので運営経費の返却については求めませんでした。具体的にその事業実施に係る委託料等については、コロナの時期でもあるので、コロナ対策経費等を執行いただくことは構いませんが、もともと事業で見込んでいた事業をやらなかった場合については、その分については返還を依頼し、ご返還いただいたものがございました。令和3年度についても同様に各団体さんにはご相談をさせていただくのですが、同様の対応をさせていただければというふうに考えています。以上です。

【会長】

はい、了解しました。各団体さんが了解したということで、そういうご方針だということでございますね。これに関して、今私から先に話してしまいましたけども皆さん各団体さんからまた各委員の皆さんから、ご質問、体育協会さんどうですか。特に、先のこの予算、来年度の予算、また事業内容でございますけども、順番にもしご意見あれば。特にないですか。ということで意見がございませんようでございます。少し早い感じがありますけども、続いて協議事項、平塚市スポーツ推進計画についてでございます。事務局説明よろしくをお願いします。

【協議事項】

(2) 平塚市スポーツ推進計画について

【事務局】

推進計画の改定に係るスケジュール案としまして、こちらは平成26年2月に策定しました、現行のスポーツ推進計画の策定の流れを参考に作成しました。これを改めて策定する計画として落とし込んだものにはなってございます。平成26年に策定しましたスポーツ推進計画は、期間を10年に設定いたしました。平成30年の5年経過した時点で中間見直しを行いまして、今年度がその見直し後の3年目に当たります。来年、再来年で10年の期間が終了しますので、この終了に合わせ、次期推進計画の策定作業を、令和4年度、再来年度の

2年かけて実施していこうと考えているものでございます。現行の計画を策定した際には、資料の中にもあります通り、2段目にスポーツ推進審議会の欄がございますけれども、スポーツ推進審議会から、陶山会長はじめ、八名の委員に、ワークショップにご参加いただきました。また審議会全体としても作成、策定に携わっていただいております。新たな推進計画では、これまでも本市スポーツ推進の基本となる取り組みについて、「する」、「みる」、「ささえる」事業のほか、スポーツを取り巻く環境の変化、また、スポーツを通じた共生社会の実現など、本市のスポーツの推進における様々な課題に目を向けながら、将来の本市スポーツのあるべき姿を見据えた計画として、策定をする必要があるものというふうに考えてございます。例年、策定にあたっては市民アンケート等を通じた意識調査も行っておりますので、今回お示した案をさらに精査しつつ、どのような手順を踏みながら策定するか来年度から本格的に着手いたしますので、それに先駆け、今年度から検討準備を開始するというふうに考えています。スポーツ推進審議会の皆様には、これまでの計画に対してや、今後策定する計画に盛り込む事業に配慮すべき点など、是非とも、ご意見をいただければと考え、この場だけでなく今後も機会を設けつつ、今後の策定に向けた協力をお願いと併せまして、本日の協議事項として上げさせていただいた次第です。よろしくお願いいたします。事務局からの説明は以上となります。

【会長】

来年度またワーキンググループを状況が出てくるということでございますけど、またこれは来年度新しい形で皆さんにお手を挙げいただくか、進めたいと思います。このことにつきましてはご意見を求めたいと思いますけども、皆さん方から何かございますか。よろしいですか。その他に入りますけども、事務局その他ございますか。

3 その他

【事務局】

特にありません。

【会長】

今日ニュース見たら、黒岩知事が、4名での飲み会は2時間も解除。それからイベントにおける人数制限も、それなりの処置をした上でということで解除というような方向になりましたけど、なかなか厳しい状況ですから、スポーツイベントもほとんど中止という形になります。その中で、公民館まつりにおける平塚市のガイドラインが出ましたが、今後のスポーツ事業も含めて、市の事業におけるガイドラインというのは出るのでしょうか。指針というか国県の方から発令されないともた変わってくると思いますけど、皆さん期待

をしていると思います。少しずつ解除して欲しいなという意見もある中ですが、そういった方針はまだ今のところありませんか。

【事務局】

今会長からお話があった通り、県が記者発表されているのだと思いますが、市については、対応を協議しているような段階でございます。今週中にはコロナ本部の本部会を立ち上げ、会議をする予定となっております。そこで市の考え方が出される予定となっております。

【会長】

久しぶりに皆さんにお会いしたので、何か皆さんからご意見をいただきながら、次回に向きたいなと思っております。そういった社会情勢を判断しながらということになりますので、あえて発言をさせていただきました。それではこれで議題を終わりますけども、その他事務局なければ、締めに入らせていただきたいと思います。事務局、何か連絡はありますか。

【事務局】

今日お集まりの皆様からも何か雑談のような感じでも結構ですので、ご意見等いただくと事務局としてもありがたいなというふうに思います。よろしく申し上げます。

【会長】

事務局からの依頼でございますけど、各団体何も活動していないというと語弊があるかと思いますが、活動ができないという状況が続いております。ご報告、また、懸案事項も特にありませんか。先ほども出ました私も地域から声があったのですが「2年間駅伝をやらないってことは、地域の絆が衰えてしまう。何とかならないか。」という話もありましたけど、これは決まったことですから仕方ありませんけども、何となくそういった風潮ができるだけ早く吹っ切れて、いい方向に行ってくれるといいなと思っておりますけども。それでは締めましょうか。事務局にお返しします。

4 閉会

以 上